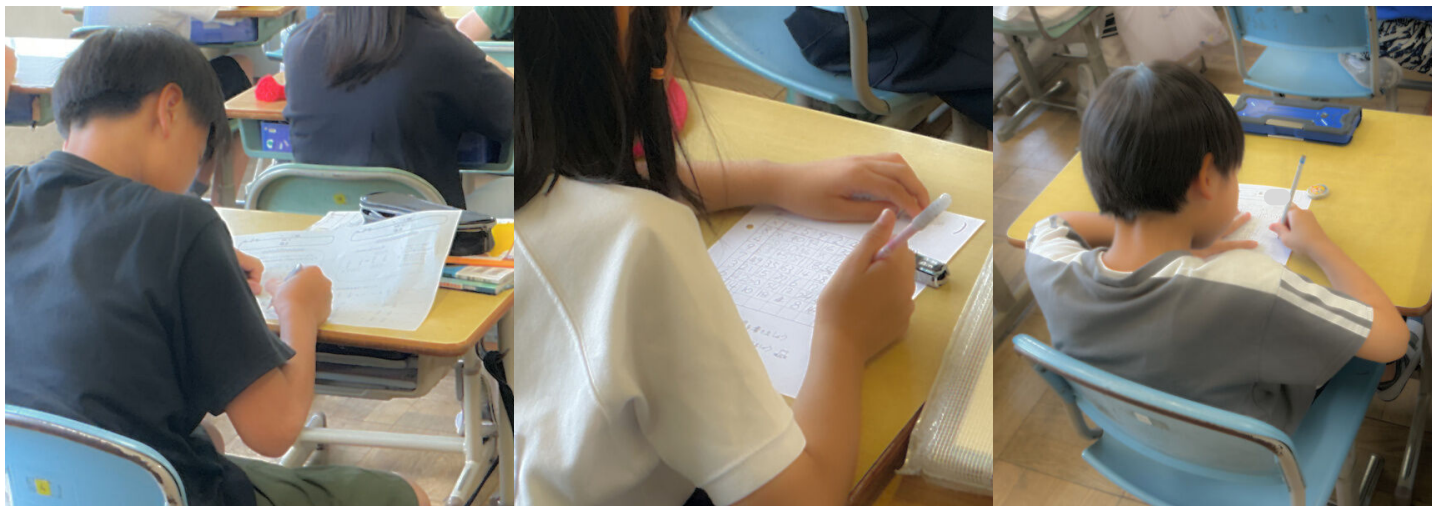


くすのき小学校だより

四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純



学校HPの二次元コード



計算する力を高めよう

「低学年のうちから計算の力をつけておかないと」、先生たちから、そんな声を聞くことができました。高学年で分数の四則演算（たし、ひき、かけ、わり）の勉強をします。また、小数の四則演算も勉強します。どちらも計算過程がたくさんありますが、基本的な計算力がついていると、速く正確に計算することができます。低学年からの積み重ねが大切になりますね。

そこで、今年度から、木曜日の朝の時間に計算力を高める取組（計算トレーニング）を行っています。1けた+1けたのたし算、かけ算の64マス計算、2けた÷1けたの計算、小数のかけ算など学年に合わせた基本的な計算を1年間続けていきたいと思っています。

小さな取組を、長く続けることで大きな力になっていきます。頑張れ、くすのキッズ。

いいところベストテン

「『優しいところ』『おいしい給食』学校のいいところを教えてください。」集会で代表委員会から全児童に呼びかけがありました。くすのき小学校のいいところを見つめ直して、学校生活をもっと楽しく、もっと良くしていこうという取組です。

学校では全ての教育活動をととして、子どもたちのポジティブな行動をポジティブに伸ばしていく取組（PBS：ポジティブ ビヘイバー サポート）を進めています。この取組については、市教育委員会から大学の先生を派遣いただき、先生たちも勉強しながら取り組んでいます。

豆知識

三重県紀北町は、四條畷市が平成7年7月1日に友好都市提携を結んだ紀伊長島町と、隣接する海山町とが平成17年10月11日に合併してできた町で、海・山・川の豊かな自然に恵まれた町です。

その姉妹都市である紀北町に6月12日、13日に5年生が宿泊学習に行ってきました。清流として有名な銚子川でカヌー体験等を行いました。



みずか すす 自ら進んで…

意味調べをしたり、計算練習をしたり、季節の花を調べたり。子どもたちが、自分の目標に合った学習を自分で選んで学習に取り組んでいます。ときには、興味があることを調べて、ノートにまとめることもあります。

くすのき小学校では、自主学習ノートを職員室前に掲示して、子どもたちの頑張りを認め、また、お手本になるようにしています。保護者の方からのお声かけ、先生からのコメントが子どもたちの励みになっています。



うち ひと お家の人とのつながり

カゴをねらって、おじゃま玉入れ、うまく入るかな。6月15日月曜日に、PTA活動で1年生の親子交流会をしました。ゲームをととして、子どもたちと保護者のみなさんと楽しく過ごすことで、自然と笑顔があふれて、とても有意義な時間になりました。

子どもと保護者の方、保護者さん同士のふれあい、つながりの機会になりました。PTA役員さん、ボランティアのみなさん、ありがとうございました。

2～5年生は2学期、6年生は3学期に行う予定です。現在、日程を調整しています。決まり次第、マチコミメールでお知らせいたします。



しーてい やさい 指定野菜って？

『これはみんなの食卓にぜひ欠かせない、ものすごく大事な野菜だ！』と決めた野菜のことを指定野菜といいます。日本の法律で決められていて、2026年現在、全部で15種類あります。

最近、その指定野菜になった野菜が図書室の掲示板にありました。知っていましたか？ブロッコリーです。

野菜は、天候が悪いと畑でうまく育たなくなってしまう。お店の野菜が少なくなると、値段が高くなります。逆に、たくさん穫れすぎて値段が安くなると、野菜を作っている農家の人が困ってしまいます。

そこで国は、この15種類の「指定野菜」がいつでも安く、たっぷりお店に並ぶように、特別なルールを作って守っているんですね。



ねんせい せいかつ たね 2年生からもらった種から

1年生が生活の学習でアサガオを植えています。毎日、水やりをして、芽が出て葉が開きました。

「芽が出たよ～」てうれしそうに話してくれました。

花が咲くのが楽しみです。

